

第39回日本分子生物学会年会

優秀ポスター賞受賞演題 第2日目：12月1日（木）

- 2P-0010 Giant Plasma Membrane Vesicles (GPMV) の効率的な生成条件と核・クロマチン相互作用の解析
袈川 智史 (熊大・理・生物)
- 2P-0018 ヒト細胞質 tRNA の単離精製と転写後修飾の解析
沖田 峻 (東大・院工・化学生命工学)
- 2P-0021 mRNA グアニン四重鎖との分子間相互作用に影響する TDP-43 ALS 変異の同定
野間 崇志 (阪大・院理・生物科学)
- 2P-0034 黄色ブドウ球菌の MazEF 遺伝子欠損はバイオフィーム形成を促進させる
加藤 文紀 (広大院・医歯薬保健, 広大院・医歯薬保健・細菌学, Rutgers Univ.)
- 2P-0045 天然変性領域中のタンパク質相互作用断片の探索 -二次構造予測からのアプローチ
村松 圭 (前工大・院工・生命情報)
- 2P-0047 シロイヌナズナの葉緑体 FtsH の基質結合部位の解析
勝見 茉莉奈 (静岡大・理・生物科学)
- 2P-0065 19F 標識技術を利用した Keap1-Nrf2 タンパク質の構造機能解析
小柴 生造 (東北大 東北メディカル・メガバンク機構, 東北大 院医, 理研 生命システム研究センター)
- 2P-0074 腸炎ビブリオ由来トキシン・VpParE の阻害様式に関する研究
伊藤 寛倫 (九大院・生資環)
- 2P-0078 新規小胞体チオレドキシソム様タンパク質 ERp18 の亜鉛結合依存的な活性制御
堤 智香 (京産大・総合生命)
- 2P-0088 癌関連糖脂質 GD3 と Siglec-7 による腫瘍免疫監視逃避機構の解明
橋本 登 (名大・院・医・二生化)
- 2P-0100 造腫瘍性代謝物様の活性を有する新規内因性脂質代謝物の発見
伊藤 昭博 (理研・化学遺伝, 理研・環境資源・ケミカルゲノミクス)
- 2P-0111 ヒト Claspin は Cdc7 キナーゼを複製開始反応へとリクルートする
楊 其駿 (医学研・ゲノム医科学)
- 2P-0121 イノシン三リン酸分解酵素 ITPA 欠損の哺乳動物細胞およびマウス中枢神経系への影響の解析
土本 大介 (九大・生医研・脳機能)
- 2P-0130 静止状態の細胞は、ガンマ線で直接生じた二重鎖切断 DNA は修復するが、次の DNA 複製の間に修復し難い二重鎖切断 DNA を蓄積する
皆川 祐輔 (国立がんセンター研究所, 東京理大・基礎工・生物工)
- 2P-0136 RNA ヘリカーゼ Aquarius は DNA-RNA ハイブリッドを解消して相同組換え修復を促進する
逆井 良 (金沢医大 医 生化学 I)
- 2P-0150 DNA 損傷認識を制御するクロマチン構造動態
各務 恵理菜 (神戸大・バイオシグナル総研, 神戸大・院理)

第39回日本分子生物学会年会

優秀ポスター賞受賞演題 第2日目：12月1日（木）

- 2P-0155 マウス *H19* ICR におけるアリル特異的 DNA メチル化制御配列の同定
松崎 仁美 (筑波大・生命環境, 筑波大・TARA)
- 2P-0165 新規ヒストン H3 バリエーション H3mm13 は骨格筋分化における分化及び増殖制御に必要である。
岩崎 健 (九大・生医研・トランスクリプトミクス, 九大・院医・形態機能病理)
- 2P-0176 Piwi-piRNA を介したトランスポゾン転写抑制における Eggless の分子機能解析
鈴木 沙織 (東京大学大学院)
- 2P-0186 アリル特異的 ChIP/RNA-seq 法によるマウス不活性化 X 染色体のクロマチン動態の解析
長尾 恒治 (北大・先端生命)
- 2P-0197 紫外光照射による哺乳類概日時計同調における時刻依存性分子応答の解析
河村 玄気 (東大・院理・化学)
- 2P-0203 Asymmetric Regulation of Peripheral Genes by Two Transcriptional Regulatory Networks
LI Jing-Ru (Division of Genomic Technology, CLST, RIKEN)
- 2P-0213 ヒストン H3 バリエーションの選択による転写基底レベル調節機構
大川 恭行 (九大・生医研・トランスクリプトミクス)
- 2P-0223 ミジンコの性決定遺伝子を活性化する長鎖ノンコーディング RNA の機能解析
加藤 泰彦 (阪大・院工・生命先端)
- 2P-0240 脆弱 X 症候群モデル細胞における、ナンセンス変異依存 mRNA 分解機構の制御不全
黒崎 辰昭 (ロチェスター大・医/歯学部・生化学/生物物理学科, ロチェスター大・RNA センター)
- 2P-0251 FMN-riboswitch による RNase と転写終結因子 Rho を介した遺伝子発現制御
竹本 訓彦 (国立国際医療センター研究所・病原微生物, RITE)
- 2P-0259 分裂酵母の YTH ドメインタンパク質 Mmi1 は減数分裂特異的な mRNA の核内凝集を促進し翻訳を抑制する
七野 悠一 (基礎生物学研究所)
- 2P-0266 卵母細胞の減数第一分裂では動原体が紡錘体の二極化に必須である
吉田 周平 (理研・多細胞システム形成研究センター)
- 2P-0278 放線菌培養上清を用いた Polycomb group body の形成を阻害する化合物の同定と解析
山口 拓也 (熊大・理学・理学)
- 2P-0289 オートファジーによる Cep63 の分解を介した中心体数の制御
本田 真也 (医科歯科大・難研・病態細胞生物)
- 2P-0292 ゴルジ体を介したタンパク質分解システムの発見
荒川 聡子 (東京医歯大・難研・病態細胞生物学)

第39回日本分子生物学会年会

優秀ポスター賞受賞演題 第2日目：12月1日（木）

- 2P-0300 ARHGEF10の機能発現機構解析
柴田 理志 (阪大・院医・保健学)
- 2P-0314 ヘパラン硫酸を介した狂犬病ウイルスの細胞吸着機構の解析
佐々木 道仁 (北大・人獣センター・分子病態診断)
- 2P-0321 プロテアソーム活性低下時に生じる転写因子 Nrf1 の活性化機構の解明
小泉 峻 (東大・院薬)
- 2P-0331 細胞外アミロイド線維形成タンパク質の細胞内品質管理機構
杉本 真也 (慈恵医大・医・細菌)
- 2P-0339 高速原子間力顕微鏡を用いた生体膜と皮質アクチンネットワーク動態のライブセルイメージング
吉田 藍子 (京大・院生命科学・統合生命科学)
- 2P-0346 表層微小管の整列により線虫受精卵の細胞質流動が生じるメカニズム
木村 健二 (遺伝研・細胞建築, 総研大・遺伝学)
- 2P-0361 細胞運動時の細胞膜の動態制御機構の解析
田中 真仁 (山口大院・医・応用分子)
- 2P-0373 G タンパク質制御因子 Ric-8A による中心小体複製制御
堀部 修平 (奈良先端・バイオ)
- 2P-0380 後期における染色体分離を実現する分子ネットワークの探索
小西 惇 (東京工大・生命理工・生命情報, がん研・研・実験病理)
- 2P-0389 SCF ユビキチンリガーゼ複合体によるリン酸化依存的なインスリン受容体基質の分解制御
稲光 智美 (東大・院農・応生化)
- 2P-0398 LRRK1 はオートファゴソームの輸送・成熟を制御する
八木 拓也 (名大院・理)
- 2P-0405 ジフタミド修飾酵素欠損細胞を用いたジフタミドの生理的意義の解析
山田 麗奈 (奈良先端大・バイオ)
- 2P-0422 Rho シグナル伝達経路はアクチン/ミオシン細胞骨格の再構成を介して線虫の神経軸索再生を制御する
アラム タニムル (名大・院理・生命理学)
- 2P-0432 リゾリン脂質によるグルカゴン様ペプチド-1 分泌制御機構
原田 一貴 (東大・院総文・生命)
- 2P-0434 Vg1 と Derrière は Nodal1 の細胞外における分布様式を変化させる
池田 貴史 (東大・院理・生物科学)
- 2P-0448 Ripply-Tbx6 の相対的な比がゼブラフィッシュの体節形成に必須である
木下 宏史 (埼玉大・院理工)
- 2P-0459 シロイヌナズナの葉の向背軸分化と細胞周期進行における AS1-AS2 の役割の解析
中川 彩美 (中部大・院・応用生物学)

第39回日本分子生物学会年会

優秀ポスター賞受賞演題 第2日目：12月1日（木）

- 2P-0464 転写因子 Mlx を基幹とした腱の発生・再生メカニズムの解明
片岡 健輔 (東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野)
- 2P-0475 Wnt シグナリングによる爪上皮と指骨のダイナミックな相互作用
武尾 真 (ニューヨーク大・医・皮膚科, 理研・CDB)
- 2P-0482 ニフトリエピプラスト幹細胞はナイーブ型かプライム型か？
平野 朝子 (広島大学大学院・生物圏科学研究科・免疫生物学研究室)
- 2P-0496 ES 細胞表面に局所的に提示された Syntaxin は、Akt シグナルを制御して未分化性を破綻させる
萩原 奈津美 (関学・院理工・生命医科)
- 2P-0505 マウス唾液腺における Mob1a/1b の機能解析
宮地 洋佑 (九大・生医研・ゲノム腫瘍学)
- 2P-0513 マウス神経堤細胞由来幹細胞の形成・維持機構
藤田 恭平 (大阪大・院理・生物科学)
- 2P-0529 組織幹細胞で活性化している Runx1 エンハンサーエレメント
松尾 純一 (National Univ. of Singapore)
- 2P-0540 大脳皮質発生における p57 インプリント鎖の役割について
今泉 結 (東大・院薬・薬科学)
- 2P-0545 発生期大脳皮質における血管発生の規則性とその生理機能の役割
渡部 千里 (同志社大学)
- 2P-0560 bcl2 ファミリー分子 BNIP3 はオートファジーを介して表皮の分化および形態維持を行う
森田 貴士 (近大・薬総研)
- 2P-0568 被食者・捕食者双方の遺伝学を用いた個体成長を支える栄養基盤の追究
高橋 優喜 (京大・院生命科学)
- 2P-0572 シナプス形成抑制因子 MDGA2 のヘミ欠失マウスは興奮性入力の前進によりもたらされる自閉症スペクトラム障害のモデルとなる
山本 融 (香川大・医・分子神経)
- 2P-0587 アルツハイマー病進展における核あるいはミトコンドリア DNA 中に蓄積した 8-oxoguanine の役割
岡 素雅子 (九大・生医研・脳機能, 久留米大・分子生命科学研究所)
- 2P-0599 細胞内 α シヌクレイン凝集体の形成/分解サイクルと細胞生存への影響について
辻村 敦 (京都府立医大・老化研・基礎老化)
- 2P-0600 温度適応において精子が頭部感覚ニューロンの感度に影響を与える
園田 悟 (甲南、自然科学、生命・機能化学/統合ニューロバイオロジー研究所)
- 2P-0618 キロショウジョウバエの飢餓状態での体温調節機構の解析
梅崎 勇次郎 (小児眼科学 シンシナティ小児病院医療センター)

第39回日本分子生物学会年会

優秀ポスター賞受賞演題 第2日目：12月1日（木）

- 2P-0624 *In vitro* 共存培養系によるマスト細胞と好中球の相互作用の追究
溝端 沙莉 (名市大・院薬)
- 2P-0633 $\alpha 9$ インテグリンの新規リガンド XCL1/Lymphotactin は自己免疫疾患増悪化に関与する
松本 尚樹 (北大院・生命科学・衛生化学)
- 2P-0639 ホメオボックス転写因子 CDX2 によるオートファジー活性化を介した腸管粘膜防御
青木 耕史 (福井大・医学領域・薬理学, さきがけ)
- 2P-0649 血清型 A 型ボツリヌス神経毒素複合体の宿主体内侵入機構
松村 拓大 (金沢大・医薬保健研究域・医学系・細菌学)
- 2P-0666 蛋白質凝集体「プリオン」による抗インフルエンザウイルス活性機構の解明
原 英之 (徳島大学・先端酵素研)
- 2P-0668 ペリサイト/線維芽細胞が誘導する 3 次リンパ組織形成メカニズムの解明
佐藤 有紀 (京大・院医・腎臓内科)
- 2P-0683 難治性がん抑制性老化誘導 microRNA の表現系スクリーニング
山本 佑樹 (広大院・医歯薬保健学・細胞分子生物)
- 2P-0696 miR-101 による p53 依存的核小体ストレス応答反応の制御機構
藤原 優子 (国立がんセ・研・ゲノム生物学)
- 2P-0701 栄養シグナルは転写因子 FOXK1 を活性化して慢性炎症を惹起する
中津海 洋一 (九大・生医研)
- 2P-0711 CAF (癌関連線維芽細胞)は癌細胞の細胞死を誘導することで癌浸潤モードを制御する
伊藤 剛 (秋田大・院医・分子生化学)
- 2P-0717 がん付随の TERT プロモーター点変異は体細胞でのテロメラーゼ抑制を阻害する
千葉 国俊 (Univ. of California Berkeley, Dept. of MCB)
- 2P-0728 新規に同定した YAP1 活性化化合物は多発性骨髄腫細胞において YAP1-p73 経路依存的な細胞死を誘導する
丸山 順一 (東京医科歯科大 医歯学総合研究科 病態代謝解析学分野)
- 2P-0741 FGF2 変異体はドミナントネガティブ作用により血管新生を抑制する
羽鳥 暢晃 (阪大)
- 2P-0744 マクロファージの免疫応答は細胞代謝と連携して制御される
大石 由美子 (東京医科歯科大学難治疾患研究所)
- 2P-0756 エネルギー代謝の恒常性における miRNA 調節機構の役割
中村 能久 (シンシナティ小児病院・内分泌学)
- 2P-0764 フタホシコオロギ *Gryllus bimaculatus* を用いた AKH シグナリングに調節される不飽和脂肪酸への選好性摂食行動解析
福村 圭介 (東大・新領域・先端生命科学)
- 2P-0780 高フルクトース食に起因する生活習慣病における AIM の影響の解析
小澤 崇之 (東大・院医・分子病態医科学)

第39回日本分子生物学会年会

優秀ポスター賞受賞演題 第2日目：12月1日（木）

- 2P-0790 心臓マクロファージの心保護的作用とその制御機構
中山 幸輝 (東大・医・循環器内科)
- 2P-0800 溶菌法(CELyTED)による細胞外核酸を利用した形質転換技術の確立
金子 真也 (東工大・生命理工)
- 2P-0811 Cas9 タンパクおよび電気穿孔法を用いた flox マウスの作製
堀居 拓郎 (群馬大・生調研・ゲノム)
- 2P-0820 蛋白質ナノブロック用超安定化人工蛋白質 SUWA (Super WA20)の特性解析及び構造解析
木村 尚弥 (信州大・繊維・応用生物)
- 2P-0823 翻訳速度を低速化した新規タンパク質発現系の構築
伊藤 美穂 (信州大・繊維・応用生物)
- 2P-0840 Flow Cytometer を利用した立体構造を選択的に認識するモノクローナル抗体作製法の開発
赤城 幸 (横浜国立大院・工学府)
- 2P-0842 直接的な細胞質移植を実現するマイクロ流体デバイスを用いた新規単一細胞操作技術
和田 健一 (理研)
- 2P-0859 リガンド活性化型 GPCR の内部移行および細胞内輸送を光制御するプローブの開発
竹之内 修 (東大・院理・化学)
- 2P-0867 A-to-I RNA 編集によるグアニン四重鎖構造の制御
野口 龍磨 (福岡大・理・化学)
- 2P-0873 ミトコンドリアDNAを標的とした配列選択的DNA結合能を有する機能性分子の開発
日高 拓也 (京大・院理・化学)
- 2P-0883 RNAの準最適二次構造の予測
萩尾 太一 (東大・院新領域・メディカル情報生命)
- 2P-0894 O-GlcNAc 修飾タンパク質の進化的分類
田中 純 (立命館大学院・生命科学研究科)
- 2P-0903 ゼブラフィッシュを用いた、脈波と心電による動脈硬化評価法と神経障害評価法の確立
伊藤 太二 (鎌倉女大・家政・管理栄養)